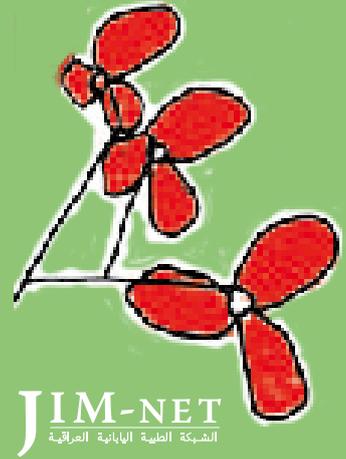


書籍で知る JIM-NETの10年

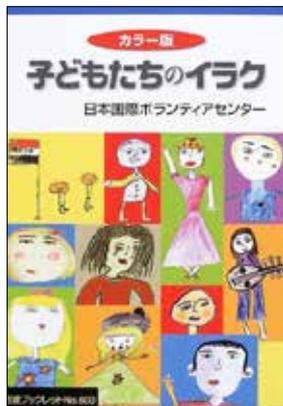
JIM-NETは、2003年のイラク戦争をきっかけに、イラクで苦しむ小児がんの子どもたちを支援しているNGOや企業などが集まって、2004年から活動しているネットワークNGOです。鎌田実医師（諏訪中央病院名誉院長）が代表を務め、信州大学などの協力を得て専門的な医療支援を行う傍ら、小児がんの子どもたちの絵を紹介する活動も行っています。北海道の六花亭の協力のもと、子どもの絵をパッケージにしたチョコ募金を毎年年末～バレンタインデーに取り組んでいます。2011年の東日本大震災・福島原発事故後は福島支援、2012年からはシリア難民の支援も開始しました。

この間、JIM-NETはイラクで何が起きているのか、そして過酷な状況下で懸命に生きる子どもたちの声を本にして伝えてきました。2014年7月現在、購入できる書籍をご紹介します。



子どもたちのイラク

ISBN-13: 978-4000093002



日本国際ボランティアセンター：編
岩波書店刊 2003/7月刊
600円（税抜）

イラクへの米英軍による侵攻は、人びとに何をもたらしたのか。学校や病院では何が起きたのか。イラクの子どもたちによる多数の絵とインタビューにより、日常、そして空爆、さらに「戦後」を描きだす。また、日本の子どもたちからのイラクの子どもたちへのメッセージも掲載。カラー版。

おにいちゃん、死んじゃった

イラクのこどもたちとせんそう

ISBN-13: 978-4774606088

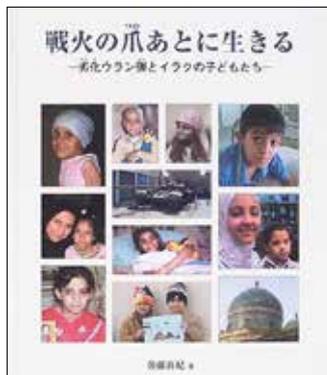


谷川俊太郎：詩
イラクの子どもたち：絵 日本国際ボランティアセンター：協力
教育画劇刊
2004/2月刊
1000円（税抜）
イラク戦争後を生きる子どもたちの絵に、詩人・谷川俊太郎が戦争について語る。

戦火の爪あとに生きる

—劣化ウラン弾とイラクの子どもたち—

ISBN-13: 978-4887500808



佐藤真紀：著
童話館出版 2006/4月刊
1800円（税抜）

イラクの上空から大量に投下された爆弾の中に、放射能を含んだ劣化ウラン弾があった。多発するガン、先天性異常…。子どもたちが描いた絵を通して、イラク、戦争、劣化ウラン弾などを学ぶ本です。

子どもたちの命

チェルノブイリからイラクへ

ISBN-13: 978-4000093774



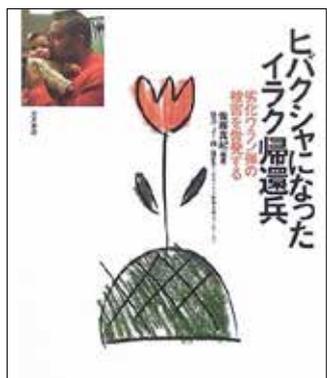
鎌田実、佐藤真紀：著
岩波書店 2006/6月刊
667円（税抜）

チェルノブイリ、イラク、パレスチナ…。長年にわたる医療支援の体験から、各国の医療の現状、厳しい現実と直面しながらもそれを乗り越えていく子どもたちの可能性、そして何よりも命の尊さと人間のやさしさを、熱く語る。

ヒバクシャになったイラク帰還兵

劣化ウラン弾の被害を告発する

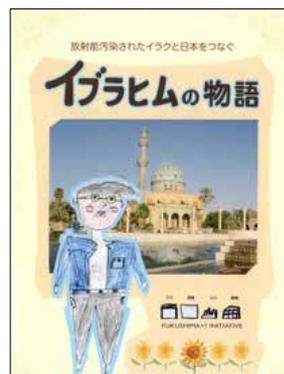
ISBN-13: 978-4272210909



佐藤真紀：編著 JIM-NET：協力
大月書店 2006/8月刊
1400円（税抜）

イラク戦争に従軍した米兵G・マシューは劣化ウラン弾の残存放射線に被曝し、帰国後生まれた娘は手に障害をおっていた。サマワ駐留部隊の深刻な健康被害も明らかに。イラクの汚染実態とウラン兵器廃絶を求める国際運動の報告。

イブラヒムの物語



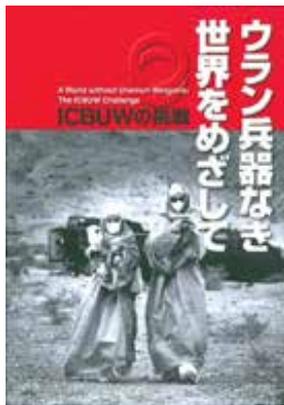
佐藤真紀：文
イラクの子どもたち：絵
2007/刊 2011/復刻 600円（税抜）

2007年にJIM-NETのイラク在住ローカルスタッフ、イブラヒムが来日したときに作成、白血病を患ったザイナブの絵を中心に、イラクの病気の子どもたちの絵をコラージュしました。2011年に復刻。この本の収益はすべて、イラクと福島の支援に使われます。

★本書は市販されていません。JIM-NETに直接お申し込みを！

ウラン兵器なき世界をめざして

ISBN-13: 978-4864120579



NO DU ヒロシマ・プロジェクト
ICBUW: 編
合同出版 2008/4 月刊
2500 円 (税抜)

2006 年 8 月に広島で開催された ICBUW(ウラン兵器禁止を求める国際連合)第 3 回国際大会に続き、07 年 12 月国連総会にて、「劣化ウラン(DU)を含む兵器・砲弾の使用の影響に関する決議」が圧倒的多数で採択されたことを踏まえ、ウラン兵器廃絶を訴えます。

おとなはなぜ戦争するのⅡ

イラク編

ISBN-13: 978-4406052412



佐藤真紀、本木洋子: 著
新日本出版社 2009/5 月刊
1800 円 (税抜)

1991 年の湾岸戦争以来、イラクではがんや白血病の子どもたちがふえつづけ、劣化ウラン弾の影響が疑われています。イラクへの医療支援に取り組む NGO スタッフと児童文学作家が、子どもたちの声を日本のあなたに届けます。

ハニーンちゃんのお人形

ISBN-13: 978-4839701406



加藤ユカリ: 文 榎野ヒカリ: 絵
めるくまーる 2010/2 月刊
1260 円 (税抜)

戦争で故郷イラクに帰れなくなったハニーンちゃんは、家族思いの心優しい女の子。がんにかかった彼女の命を助けたいと立ち上がった日本の加藤ユカリ医師が、ハニーンちゃんとの思い出を綴った絵本です。鎌田實医師・推薦!

イラクから日本のおともだちへ

小さな画家たちが描いた戦争の 10 年 ISBN-13: 978-4864120579



佐藤 真紀、堀切 リエ: 著
子どもの未来社 2013/2 月刊
1700 円 (税抜)

イラクを攻撃して、世界は平和になりましたか? 戦争前の美しい町並み、飛行機の爆撃、道を走る戦車、一度もしてもらえなかった誕生日、過酷な難民キャンプ、病院での治療、サッカーの試合、そして東日本大震災後に子どもたちが贈った日本への平和への伝言。

見えないアジアを歩く

ISBN-13: 978-4380072253



見えないアジアを歩く 編集委員会: 編
著 三一書房 2008/4 月刊
1700 円 (税抜)

アチェ、カレン、ナガランド、チッタゴン丘陵、スリランカ北東部、チェチェン、イラクと、いわば「行ってはいけない」「見てはいけない」と警告している地域ばかりを案内する旅行書。国境とタブーを越え、隠されたアジアの真の魅力に迫る旅行ガイド。

ハウラの赤い花

—イラクの少女がねがったこと

ISBN-13: 978-4406053051



佐藤真紀: 文
ハウラ・ジャマル: 絵
新日本出版社 2010/1 月刊
1400 円 (税抜)

白血病のハウラは、病床で花の絵をひたすら描きました。イラク中が花でいっぱいになったら、きっと平和が訪れると信じて。ハウラの絵に、イラク支援を続ける NGO スタッフが文を添えました。

希望 命のメッセージ

ISBN-13: 978-4487805686



鎌田實、佐藤真紀: 著
東京書籍 2011/9 月刊
1400 円 (税抜)

東日本大震災で傷ついた子どもたちに、今どんな言葉を語ればよいのか。「生きる」「命」「希望」などについて、3・11の被災地、そしてイラクの現地の写真とあわせて、あふれる言葉を伝えます。印税はすべて被災地の子どもたちのために使われます。

●一般書店またはネット書店 (Amazon) でお求めになれます。

●JIM-NET 事務局にもご注文可能です。

※在庫のない場合もございますので、ご容赦お願いいたします。

書名、冊数、送り先を明記の上、メール・ファクス、電話でお申し込みください。本体価格に、配送手数料及び税金分を加えた価格を記載した郵便振替用紙を同封いたします。

郵便振込口座 00540-2-94945 日本イラク医療ネット

お問い合わせ:

特定非営利活動法人 日本イラク医療支援ネットワーク

〒171-0033 東京都豊島区高田 3-10-24 第二大島ビル 303

電話/FAX 03-6228-0746 E-mail info-jim@jim-net.net

<http://www.jim-net.net/>